

第35回理事会・第19回評議員会報告書

(財)おかやま環境ネットワーク

日 時 2007年4月14(土) 10:00~12:00

出 席 理事会:17名(内委任4)、評議員会:11名(内委任3) 監事:1名

議 長 理事会:青山、評議員会:奥田

議事録署名人 理事会:秋山・太田、評議員会:福田・前場

〔報告・承認事項〕

1. 2006年度末の会費納入状況の報告がありました。

2006年度末会費納入状況は、個人90・団体54・法人106・合計250会員で、昨年同期の267会員を下回っています。団体会員数は過去最高となっていますが、企業会員の退会・会費未納が目立っています。

2. 事業などの報告がありました。

環境講座が終了しました。「誰でも参加しやすい」工夫をした結果、参加者は32名と増えました。しかし、「2年間受講可能」としたため、欠席者が目立ちました。

講座部会の報告がありました。エコファミリー講座は、23家族75名の参加で成功しました。2007年も継続して取り組みます。中流域での観察を専門家の援助を得て強化します。環境講座は、「すべての講座の受講を基本に、欠席した場合はビデオ学習」とし、参加費も5000円程度にします(2007年の計画は6月理事会で決定)。テーマ別講座の参加者は増えました。2007年度も関心の高いテーマで開催します。

テーマ別講座「エコロジカル・フィットプリントって何?」の報告がありました。参加者は42名で、地球の誕生と炭酸ガスが封じ込められた経緯、地球温暖化の状況、エコロジカル・フットプリントの仕組みなどが話されました。

企業環境塾は、全6講(12講義)がすべて終了し、14名全員が修了しました。2年間の実践を踏まえて、2007年度の計画を検討します。

2006年の環境家計簿のデータ集計の結果、データ提供者が過去最高となったこと、2006年の二酸化炭素排出量の平均値は前年比98.0%だったこと、二酸化炭素排出量を減らした家族は、56.8%だったことなどの報告がありました。

活動支援費を支給した環境カウンセラー協会の「個々のパワーアップ研修」の結果報告がありました。

〔協議・決定事項〕

1. 2006年度の事業報告があり、確認されました。

2. 2006年度の決算報告と監査報告がありました。総資産は1億1326万円で、その大半が有価証券(基本財産=国債)と預金で占められています。収入は、企業会員減を受けて会費収入が減少し、予算比91.9%、前年比92.2%でした。事業費は、環境フォーラムの延期などもあり、予算比62.0%、前年比86.4%、管理費はほぼ予算・前年並みの執行でした。その結果、2006年度は39万円の黒字となり、正味財産は、1億1310万円となりました。また、監査の結果、適法かつ正確である旨の報告がありました。

3. 2007年度の維持会員総会は、6月9日(土)に開催し、第 部の講演は、「錦海塩田 浚渫土埋め立て問題」について、錦海地区の自然と生活環境を守る会代表の出射克祐氏より、お話をしていただくことになりました。

4. 活動支援費の申請があり、中学高校環境研究会に5万円を支給することになりました。グリーンパートナーおかやまから申請のあった件については、事務局が企画の具体的内容などをヒヤリングした上で、改めて支給の可否について検討することになりました。

5. 評議員の福田氏・吉永氏より、所属団体の役割分担の変更などの理由で、退任の申し出があり了承されました。後任の評議員として、榊氏、禰屋氏が選出されました。

次回理事会 2007年6月9日(土)13:00~15:00、ゆうあいセンター大会議室

次回評議員会 2007年10月13日(土)10:00~12:00、オルガ5F会議室